科目名 Subject	プロデュース論 Theory of Production		教員名	山口　真紀	
開講年次	2	開講時期	後期	単位	1
必修／選択	選択	授業形態	演習	時間	30
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	◎	◎	○	△
科目の概要	科目は、前半にセルフプロデュース、後半は、日本文化を世界にプロデュースすることをテーマとしてブランドプロデュースを行う。セルフプロデュースでは、『美しく生きる力』を形成するための、自己理解と自己プロデュースのプランニングを促す。後半のブランドプロデュースでは、日本文化を世界にプロデュースするプランニングを検討することにより、自国文化を含めた異文化理解の促進と、国際社会における日本の強みを生かしたホスピタリティについて考え、国際性を身に付けることを促進する。				
授業の目標	科目では、マーケティング概論を学びながらプロデュースのプロセスを学び、課題解決のための論理的思考、表現力およびホスピタリティコミュニケーション力を身につけることができる。				
時間外学習 （予習・復習）	予習：毎回授業の最後に予習箇所を示すので、必要な情報収集または該当する資料の読み込みを行い理解をして授業に参加すること。授業では、理解されていることを前提として実施される。(30分) 復習：各授業における、個人またはグループワークを振り返り、ブラッシュアップしたものを成果物として次回授業で提出すること。（30分）				
教科書・教材	教科書	なし			
	教材	なし			
	使用設備・備品	特になし			
	参考文献	なし			
評価方法	下記の条件を満たす者には、原則として単位取得を認める。ただし、総合点が60点を下回る場合には、単位取得を認めない。 ①授業およびグループ討論において積極的な参加姿勢がみられる。 ②グループ最終発表の参加と資料提出。 総合点評価については、平常点30%、個人発表30%、最終発表40%で評価を行う。				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	レポートに対して、コメントを返します。				
履修上の注意	講義は連続性を持って行われるため、原則として欠席は認めない。居眠り、私語、携帯使用などの行為は禁止とする。また、やむを得ず欠席した場合には、欠席した授業に関する対応を必ず教員に確認すること。				
本科目履修と関連する資格	資格名	なし			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	授業オリエンテーション グループ分け	本科目の概要とシラバスを理解して、講義の準備ができるようになる。	復習：シラバスを読み１５回の講義を理解する。（30分）
第２回	セルフプロデュース① 理想の自分を描く	10年後、20年後、30年後自分自身のありたい姿を描き表現することができるようになる。	予習：指定された予習箇所をあらかじめ読んで理解しておく。（30分） 復習；グループワークのブラッシュアップを行う（30分）。
第３回	セルフプロデュース② 現状の自己分析を行う	ありたい姿と現状を比較し、自分自身の強み弱みを洗い出すことができるようになる。	予習：指定された予習箇所をあらかじめ読んで理解しておく。（30分） 復習；グループワークのブラッシュアップを行う（30分）。
第４回	セルフプロデュース③ 未来設計を行う	将来のありたい姿へ向けて、自己プロデュースのための計画を立てられるようになる。	予習：指定された予習箇所をあらかじめ読んで理解しておく。（30分） 復習；グループワークのブラッシュアップを行う（30分）。
第５回	セルフプロデュース④ ゲスト講師（フォトグラファー予定）	一線で活躍するプロフェッショナルから、セルフプロデュースの実例を学び、活用できるようになる。	予習：指定された予習箇所をあらかじめ読んで理解しておく。（30分） 復習；グループワークのブラッシュアップを行う（30分）。
第６回	セルフプロデュース⑤ プレゼンテーションスキル	効果的なプレゼンテーションスキルを習得できるようになる。	予習：指定された予習箇所をあらかじめ読んで理解しておく。（30分） 復習；グループワークのブラッシュアップを行う（30分）。
第７回	セルフプロデュース⑥ プレゼンテーション	プロデュースプランを発表することができるようになる。	予習；プレゼンテーションの準備を行う。（60分）
第８回	ブランドプロデュース① マーケティング概論	グループワークでプロデュースする対象を決定し、発表の準備ができるようになる。	予習：指定された予習箇所をあらかじめ読んで理解しておく。（30分） 復習；グループワークのブラッシュアップを行う（30分）。
第９回	ブランドプロデュース② 環境分析（顧客を知る）	市場調査（インタビュー・データなど）による顧客のニーズを捉える手法を習得できるようになる。	予習：指定された予習箇所をあらかじめ読んで理解しておく。（30分） 復習；グループワークのブラッシュアップを行う（30分）。
第１０回	ブランドプロデュース③ 環境分析（競争環境）	競合状況および自社の強みを理解し、競争状態を把握するフレームを習得できるようになる。	予習：指定された予習箇所をあらかじめ読んで理解しておく。（30分） 復習；グループワークのブラッシュアップを行う（30分）。
第１１回	ブランドプロデュース④ ターゲットの特定	競争環境を踏まえて、STPの考え方を理解し、設定できるようになる。	予習：指定された予習箇所をあらかじめ読んで理解しておく。（30分） 復習；グループワークのブラッシュアップを行う（30分）。
第１２回	ブランドプロデュース⑤ マーケティングミクス策定	４Pを理解し、環境分析、STPを踏まえ、プロデュースアプローチを策定できるようになる。	予習：指定された予習箇所をあらかじめ読んで理解しておく。（30分） 復習；グループワークのブラッシュアップを行う（30分）。
第１３回	ブランドプロデュース⑥ ゲスト講師 世界の中の日本	世界から見た日本の良さ・強みをゲストの講演から聞き取り、活用できるようになる。	予習：指定された予習箇所をあらかじめ読んで理解しておく。（30分） 復習；グループワークのブラッシュアップを行う（30分）。
第１４回	最終グループ発表① 前半グループによる企画プレゼンテーション	パワーポイントを用いてプレゼンテーションを行う事ができるようになる。	グループ発表の準備をする。（60分）
第１５回	最終グループ発表② 後半グループによる企画プレゼンテーション	パワーポイントを用いてプレゼンテーションを行う事ができるようになる。	グループ発表の準備をする。（60分）